

めざす子どもの姿 : **輝く よっかいちの子ども**

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

めざす教師の姿

教育への情熱を持ち、豊かな人間性を備え、自己相互研鑽を積み、  
確かな教師力を持った教職員を目指します。

教育支援課

四日市市教育委員会 教職員研修講座

基本研修

各担当者研修

専門研修

ライフステージ別研修  
教科等研修  
領域等研修  
重点教育課題研修

特別研修

アカデミック・社会研修  
夏季教育セミナー

「教師力向上のために」等を  
活用した研修の推進

- ・ライフステージ(若手・ミドルリーダー)や職務に応じた教員研修の充実
- ・OJTを含む校内外研修と、校外研修を関連させた効果的な研修
- ・三重大学や企業・JAXA等との連携による校内外研修の充実

出前研修の推進

- ・ICTの活用による授業改善
- ・初任者研修や若手教員への訪問支援

研究事業の推進

- ・教育課題に対応した研究の推進(課題研究)
- ・研究成果の全市への普及

基本目標1 確かな学力の定着 ③ ICTを活用した教育の充実・発展

基本目標4 学校教育力の向上 ② 教職員の資質・能力の向上

⑤ 特別支援教育の充実

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

# 1 研究事業

## ○ 課題研究

	主 題	研 究 内 容 の 概 要
1	「データの活用」領域における，説明し伝え合う活動の充実をめざした指導方法に関する研究 —タブレット PC の活用に重点をおいて—	<p>「データの活用」領域において、タブレット PC などの ICT を活用して、データを分析・整理・比較したり、他者に提示・共有したりすることで、生徒の説明し伝え合う活動が充実するかどうかを研究する。</p> <p>統計ツール「statKeirin」で数値データをグラフなどで表し、タブレット PC を活用してデータを分析する学習をさせる。タブレット PC を活用した場合と、しなかった場合とで分析データを比較し、生徒の説明し伝え合う活動の充実にどうつながったかを検証する。</p>
2	小学校算数科における 1 人 1 台端末の活用による指導の効率化の研究	<p>本研究では同じ単元、同じ指導計画で 1 人 1 台端末を活用する授業と活用しない授業を実施し、それぞれの指導過程にかかる時間の比較分析を行い、タブレットを活用した授業では説明や準備・作業にかかる時間が短縮され指導の効率化が図られたかについて検証する。さらに、実験群の 1 人 1 台端末による効率化された指導でも統制群と同等の理解度であるか、両群とも毎時間ごとに授業を終えた段階で事後テストを実施し検証を行う。</p>
3	効果的な別室登校生徒「支援プログラム」についての研究 —登校サポートセンターの研究をいかして—	<p>登校サポートセンターの過去の研究で作成した「支援プログラム」を、先行研究などを元に改訂する。</p> <p>別室に登校している生徒に「自己目標設定シート」と「個別支援シート」を用い、生徒の現状や目標を共有した上で、「支援プログラム」を用いて方法を検討して支援にあたることで、教職員の支援方法検討の一助となるかを検証する。また、どのような「支援プログラム」であれば教職員が具体的な支援の手立てについて考えやすいのかを調査する。</p>